

大腸癌化学療法スケジュール表

健和会大手町病院外科

No.2

SOX+ アバスチン BV 療法

薬剤		月/日									
		コース		コース		コース		コース		コース	
		□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来
ティーエスワン 内服		○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →
①	前投薬	○		○		○		○		○	
②	アバスチン	○		○		○		○		○	
③	エルプラット	○		○		○		○		○	
④	生食	○		○		○		○		○	

◎ オキサリプラチン、ティーエスワン用量/減量レベル

	オキサリプラチン	ティーエスワン		
		体表面積		
		1.25m ² 未満	1.25~1.5m ² 未満	1.5m ² 以上
初回基準量	130mg/m ²	80mg/日	100mg/日	120mg/日
1段階減量用量	100mg/m ²	60mg/日	80mg/日	100mg/日
2段階減量用量	75mg/m ²	50mg/日	60mg/日	80mg/日

◎ **ティーエスワンの消化器症状(悪心、食思不振)副作用対策**

→ ラフチジン(H2拮抗薬)の併用。胃散産抑制効果に加えて胃粘液産生作用、消化管粘膜保護作用を有
Rp. プロテカジン10mg 2錠 2 × 朝、夕食後

◎ **Bevacizumab アバスチン**

※ 血管内VEGFを阻害することで、腫瘍組織での血管新生を抑制し、抗腫瘍効果を発揮する分子標的治療薬

※ 可能性のある特徴的な副作用

- 消化管穿孔 ■ 創傷治癒遅延 ■ 出血(腫瘍性出血、鼻出血、歯肉出血、腔出血など)
- 血栓塞栓症 ■ 高血圧 ■ 可逆性後白質脳症症候群(痙攣発作、頭痛、視覚障害など)

◎ **Oxaliplatin (L-OHP):エルプラットの副作用**

① 好中球減少症血、血小板減少症の頻度が高い。

② 末梢性神経障害(ほぼ全例に出現)

急性神経障害 : 手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。投与中もしくは投与後すぐに出現し、数時間から数日の内に消失する。寒冷刺激に誘発される。

慢性神経障害 : 蓄積性で用量制限毒性。総投与量が850mg/m²でGrade3が15%出現。Grade3となったところで5-FU/LV単独に切り替え、回復したら再開する。

抗がん剤治療を受けられる方へ
<化学療法治療計画書および同意書>

様

健和会大手町病院外科・消化器科

大腸癌の治療に対して貴方の受けられる治療は、
SOX + アバスチン 療法 です

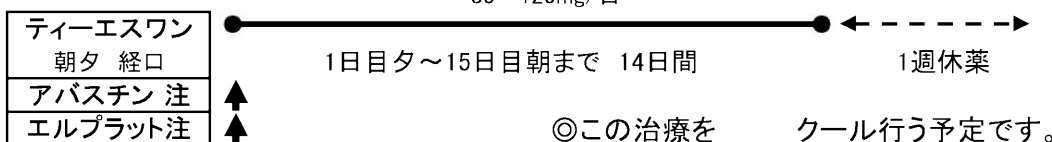
◎抗がん剤注射の前に吐き気を押さえる点滴をします
 アロキシ(制吐剤) + デキサート(ステロイド) 30分点滴

◎この治療に使われる抗がん剤

①ティーエスワン (TS-1)	内服	SOX
②エルプラット (オキサリプラチン)	点滴	
③アバスチン (ペバシズマブ)	点滴	分子標的抗癌剤

◎抗がん剤投与スケジュール(1クール)

80~120mg/日



◎主な副作用

- ◆骨髄抑制(白血球減少、好中球減少)
- ◆悪心・嘔吐
- ◆食欲不振
- ◆脱毛

#**ティーエスワン**

- 下痢 ■食思不振 ■口内炎
- プロテカジンとの併用で症状軽減
- 骨髄抑制

#**アバスチン**

- 消化管穿孔 ■創傷治癒遅延
- 出血(腫瘍性出血、鼻出血、歯肉出血、腔出血など)
- 血栓塞栓症 ■高血圧
- 可逆性後白質脳症症候群
(痙攣発作、頭痛、視覚障害など)

#**エルプラット**

- 末梢神経障害(ほぼ全例に出現)
- 手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。寒冷刺激に誘発される。

※副作用症状が軽度の場合は、十分な注意の上治療を継続いたします。
 ※副作用が強く急激な変化を認めた場合は、中止もしくは延期いたします。

説明日 年 月 日

説明医師 _____ 担当看護師 _____

この抗がん剤治療に関して、必要性、スケジュール内容、副作用を十分理解の上、治療を受けることに同意いたします。

同意日 年 月 日 患者様氏名 _____